

## 八丈町へ東京都災害派遣福祉チーム（東京DWAT）が派遣されます

東京都社会福祉協議会では、令和7年台風22号及び23号に伴う災害への対応として、10月24～25日に八丈町への現地調査班の派遣を行いました。

このたび、八丈町から東京都への要請により、本日から東京都災害派遣福祉チーム（東京DWAT）が下記の通り派遣されることになりました。

被災された方への訪問活動を行い、生活上の困りごとに関する聞き取りをする中で福祉専門職による支援ニーズの把握やアセスメント等をする予定です。

東京都社会福祉協議会は、東京都と連携して東京DWATの派遣調整及び現地への支援調整をすすめてまいります。

### 記

#### 1 派遣先

東京都八丈町

#### 2 派遣人数

19名

※都内の社会福祉施設・社会福祉協議会・福祉職能団体等に所属する福祉専門職（社会福祉士、介護福祉士、医療ソーシャルワーカー、介護支援専門員、精神保健福祉士等）によりチームを構成します。

※派遣期間を第1クールから第4クールまでの4つのクールに分け、各クールについて4～5名で構成するチームを派遣します。

#### 3 派遣期間

令和7年11月17日（月）から11月29日（土）まで（予定）

#### 4 このお知らせに関する問合せ先

東京都社会福祉協議会福祉部 熊谷・真鍋（TEL. 03-3268-7192）

東京都新宿区神楽河岸1-1 <https://www.tcsw.tvac.or.jp/saigai-nw/>

#### 【DWATとは】

Disaster Welfare Assistance Team（災害派遣福祉チーム）の頭文字をとり、全国的にDWAT（ディーワット）と呼称。被災地の一般避難所・福祉避難所および社会福祉施設等において、災害時要配慮者の福祉ニーズに対し、福祉専門職等が連携して対応するチームです。

#### 【DWATの活動内容】

DWATは被災自治体からの要請に基づき、発災後1週間～1か月程度の時期に派遣され、医療・保健・リハビリ等の他チームと連携して、被災生活の中で起こりうる二次被害を防止するための活動を行います。

DWATに求められる活動は、被災地の状況や活動時期に応じて多岐に渡るため、あらゆるニーズに対応できるよう、多様な専門性や経験を持つ者でチームを構成しています。

#### 【東京DWATについて】

東京都災害派遣福祉チーム（東京DWAT）は令和4年度末から東京都福祉局が設置し、東京都社会福祉協議会が事務局を担っています。平時から研修や訓練をつうじて、チーム員の養成や、活動体制の強化を図っています。

チーム員は、東京都災害福祉広域支援ネットワークの構成団体に所属する福祉専門職等のうち、登録研修を修了した者で構成され、令和7年11月時点で635名のチーム員が登録されています。